

# やすらぎ

平成 23 年 6 月 1 日〔第 146 号〕

発行 御所モラロジー事務所  
 発行責任者 米田徳七郎  
 〒639-2241 奈良県御所市茅原118-1  
 TEL/FAX 0745-64-3030  
 E.mail gose-mc@m5.kcn.ne.jp

## 代表世話人就退任式

4月30日(土)17:30より御所「かまきみの湯」研修室に於いて当事務所の代表世話人就退任式が行われました。来賓に、近畿ブロックの前田部長様、奈良県協議会の山田会長様、南部四事務所の代表世話人、巽様(葛城)、平井様(五條)、中川様(ふたかみ)、渡壁様(佐藤薬品)の6名をお迎えして挙行されました。

まず国歌斉唱の後、富士実行委員長の開会挨拶がありました。

次に、前代表世話人の吉田 実さんへ記念品と花束贈呈。退任の挨拶で吉田さんは「御所事務所のため米田代表世話人をサポートして行きますので、今後とも宜しくお願い致します。」続いて近畿ブロックの前田部長より新代表世話人への委嘱状を披露して頂き、米田新代表世話人へ手渡されました。

来賓の挨拶で前田部長は、「『歴史をい



かして、未来をつくる。』をテーマに事務所づくりを進めていく上で2点に注意して頑張ってください。1つは、公益財団法人として外に目を向けて頂きたい。2つ目は、未来に目を向けて頂きたい。」次に県協議会の山田会長からは、「目標をしっかりと立て皆さんで協力しながら達成していけるように頑張ってください。」と激励の言葉を頂きました。

最後に四事務所を代表して葛城の巽代表世話人からは代表世話人の心構えについて話しあり、共に頑張ってください。と励ましの言葉を頂きました。

最後に、米田新代表世話人の就任の挨拶では、「明るい・楽しい事務所づくり」を目指して、“ぼんやり”しながら進んでいきたい。と挨拶がありました。米田代表世話人らしい表現ではありませんが、意味深で期待が増す就任の挨拶がありました。以上、式次第に沿ってつつがなく終了することが出来ました。



第二部の祝賀会は、隣室の会場へ移動し18:30より前衆議院の奥野しんすけ氏の挨拶の後、五條事務所の平井代表世話人による乾杯のご発声で楽しい宴が始まりました。宴は終始和やかな雰囲気です。20:00に細川家成参与の中締めの挨拶で「代表世話人就任式」を無事終えることができました。

吉田前代表世話人から米田新代表世話人へと「心のバトン」が手渡されました。新しい御所モラロジー事務所に私は期待しております。

編集委員

## 平成23年度事務所総会 開催

平成23年度事務所総会が、5月10日(火)19:30から事務所講堂に於いて開催されました。

まず、4月の運営委員会と5月の臨時運営委員会に各委員長とクラブ長から平成22年度事業経過報告と会計収支決算報告及び平成23年度事業計画案と会計収支計画案の原稿を提出していただき、資料を作成しました。

第1部総会は、杉村洋さんの司会で始まり、国歌斉唱の後、物故者及び東日本大震災で亡くなられた方への黙祷。続いて今年度は、代表世話人の交代期であって吉田実代表世話人が「いろいろ勉強不足。もっと最高道徳を実行しなければならぬ。」と6年間を振り返って気づいたことを挨拶でお話されました。

司会者より議長選出の提案に村田良彦さんが選出され、出席者30名委任状44通で総会審議に入った。

各委員長とクラブ長から平成22年度事業経過と会計収支決算の報告、次に

### 代表世話人就任の挨拶

私はモラロジーを細川家成さんから指導頂き、事務所の会員になって20数年にもなります。その細川さんが最初に「米田はん、あんまり勉強しなはんや」と言われ、その言葉どおりに来ました。本部講座なども受講しましたが、学んだことが少しも身に付かず、実行も出来ていません。

この度、代表世話人をせよとのことでしたが、とても私には荷が重く、お断りしてきました。ところが、「もう一度一から勉強し直してもよいと思っている」と言ったところ、「それなら代表世話人をやれ」と言われ、お受けすることになりました。

私に、人心開発や救済というような難しいことや、会員の皆さんの指導といったことはとても出来ませんが、「明るい、楽しい事務所づくり」なら、あるいは出来るかも知れません。

自分の事務所内の事をやるのに精一杯なので、「外に目を向ける」「未来に目を向ける」なんて、とてもそのような余裕がない、と思いました。しかし、学校や行政、企業などに働きかけていき、若手の人材を発掘し将来の事務所を見定めなければ、明るい楽しい事務所は出来ないわけです。また、事務所の皆さんの幸せ、好運命を願えば避けて通れないことに気がきました。

代表世話人は「ぼんやり」していればよい、と言われました。ぼんやりした代表世話人にならせて頂きますので宜しくお願いします。

米田徳七郎

4月に委嘱された米田徳七郎新代表世話人から『明るい楽しい事務所づくり』と平成23年度活動方針と新しい組織と委員長の変更が発表されました。また、平成23年度事業計画案と会計収支計画案が発表され、一部で異議があったが、全会一致で承認されました。

第2部懇親会は、細川家成参与が「最高道徳の実行で幸せな人生を送れますように...」と乾杯で始まり、いつも女性クラブの皆さんが準備したフルーツの盛り合わせや茶菓子等をいただき、21:30過ぎ終了。皆さんの協力で片づけも済ませ、予定通りの22:00解散することができました。

前総務委員長 南 貞好

主な新役員

代表世話人 米田 徳七郎	副代表世話人 富士 俊隆	副代表世話人 山下 幸則	副代表世話人 上田 均
お世話活動推進委員長 細川 家成	(兼)研修委員長 富士 俊隆	(兼)総務委員長 山下 幸則	社会貢献委員長 南 貞好
		広報委員長 杉村 洋	女性クラブ長 杉村 洋
		会計委員長 岡川 福弘	青年クラブ長 米田 豊高
			ビジネスクラブ長 森戸 清重
受講推進担当 吉田 実	教育者担当 山田 幸雄	学校担当 川崎 徹	

## 歩こう会 四国八十八ヶ所巡礼記

平成23年4月23日早朝5時あいにくの雨の中、「モラロジー歩こう会」の7人のクルーが、お遍路みち香川第80番札所、国分寺へと向かって出発した。

徳島第1番札所・霊山寺からの初初しかった霊場への巡礼も、あと次1回を残すのみとなってしまった。

讃岐の国分寺は、全国の1ヶ国ごとに1寺を建立せよとの聖武天皇の勅願によって誕生以来国分寺として国の特別史跡となるまで永遠と天平のありし日の姿をうかがった。

第81番札所、白峰寺への道すがら急



よることになった。貞観2年(860)智証大師はこの山上で瑞光を見られての神託伝説が興味をひくがあいにく視界が悪く残念であった。

第82番札所、根香寺(ねごろじ)では雨が小やみとなり、この寺のめずらしい本堂への回廊には、33,333体の観音さんが立ち並び、庭の樹齢1600年といわれる榲(けやき)が生命を終えた後も、その大木の故か屋根の下で祀られていた。

吉井さんの提案があって、2時を少しまわった時刻から栗林公園へはりつめてきた気持ちから解放されようと思ってみることにした。



に雨色が濃くなり、途中から自動車にた



入口に香川県の物産展示場がありそこから三三五五、表の黒松林へと集合する頃に、1人の年配な老婦人が帯同しているのに気がついた。彼女が何人であるかは自分にはすぐ判別出来た。新米のガイドの私にとって、ガイドの彼女は私たちをエスコートの対象としてチョイスしたことに、彼女らしい感覚を読み取った。

彼女の物事を説明する女性らしい丹念さと年季をきわめた熱心さが、グループを最終まで引き連れてくれた。だから時間に空白を知らず宿泊する「ホテルナンバーワン」へと帰ってくる事が出来た。

熟練した幹事の杉村さんは良好な、気に入ったホテルを選んでくれていた。

高松市は四国の玄関でもあり大都市としての風格に富んでいた。

私にとって青年時代の丸善石油（現コスモ石油、）日本石油、および骨董商との関係からこの街はおなじみとしてきた。

夜、高松市の心齋橋である、南新町と丸亀町とおりに過去のかなつかしみを味わうためと出掛けていった。

ポケットの万歩計が急に積算を増していった。けれど、決して彼の万歩計に今日も及ばないことは知っていた。丸亀の宮脇書店がなつかしく 1700 円の仏教

書を一冊買った。

帰り道裏通りを1人とぼとぼ歩きながら仲間たちはあのホテルのスカイバSRームで街の風景をのぞいているだろうと思った。

翌朝5時20分から栗林公園までいって昨日通らなかった池のまわりを散歩した。

天候が回復していた。第85番札所五剣山・八栗寺は寺の背景に剣のような五つの峰がそびえていた。みんながアタックしようところろみていたが事情があって実現しなかった。

最後の第84番札所、屋島寺は例の源平合戦で有名である屋島の頂上にあつた。

その山麓から1時間半、息をきらしながら休憩をとらず一気にかけ登っていった。そして帰り道「青葉の笛」の唱歌を歌いながらくだった。

「一の谷の合戦やぶれて、うたれし平家の公達あわれ、暁あわく須磨のあらしに・・・。」

過ぎ越し人生の過客、老人の心をいつも悔恨の渦へと引き込んでいくけれど、一つの善良と違って試した芽生が、それから次々と温い思い出を作り、人生の白雲に乗っていずれかへと飛び去って行くようである。

松村豊啓



☆  
☆ **＝新・報恩箱に＝**

念願だった報恩箱が金庫となって和室に設置されました。

これで安心ですね・・・

## 運営委員会報告

5月の運営委員会は5月22日(日)午後8時より事務所で開催され、委員11人が出席しました。

米田代表は「新米の代表でうっかり、ぼんやりで気づかない点がたくさん出てくると思います。これから色々な事に対処していけるかどうか心配ですが、私として精一杯やらせてもらいます。皆様の協力を頂きますようよろしく願いいたします」と挨拶して議事に入りました。

### 《報告事項》

1. 「伝統の日 感謝祭」6月5日の本園参加者5名、瑞浪分園の参加者4名を予定しております。
2. 総会が5月10日pm7:30より事務所講堂にて開催されました。
  - ・出席者30名(委任状44通、欠席7通、返信なし9通)
  - ・各議案原案通り可決されました。
  - ・資料配布41部(事務所控え1部 大阪出張所1部)
  - ・未配布の方には後日配布いたします。
  - ・終了後、懇親会を実施いたしました。
3. 会費徴収依頼について  
地区委員会で6月末までに集金をさせていただきます。
4. 会員名刺について  
本年は外に向けて働きかけるというテーマを持って活動したいと思います。よって御所事務所の写真入の名刺を作成したいと思います。10枚程度から受付をさせていただきます。気に入った顔写真のある方は写真を提出、無い方は撮らせていただきます。また、勤務先又は自宅の住所を入れるようにしていますのでどちらを記入するか指示してください。作成依頼は代表世話人まで申し出てください。
5. 佐藤美恵子さんが御所事務所を退会され佐藤薬品モラロジー事務所に移籍になります。
6. 同行受講推進の説明会があり同行受講を

勧めるように言われています。

6月21日~6月26日瑞浪で5泊6日のセミナーで佐藤進さんが出講されます。奈良の方々がたくさん受講されると思いますので御所事務所からも受講してください。

7. 行事参加者記録ノートを作成いたしました。行事ごとに参加者の記帳をしてください。
8. 青年クラブの「元気プロジェクト」の行事として5月22日10時~12時五條中央公民館において 小林澤應氏の講演会がありました。御所事務所から4名参加いたしました。
9. 御所事務所の名前入り封筒を作成いたします。総務委員会で原稿作成、代表が確認の上、作成する。
10. 女性部のセミナーを7月ごろ開催の予定で検討中です。
11. 関東大震災の義援金の集計を次は6月6日に実施します。以降は毎月の会計集計時に義援金についても集計して集計結果をやすらぎに発表いたします。
12. 代表世話人の就退任式での会計報告が実施されました。
13. 新旧代表世話人の就退任挨拶状を各方面に出しました。
14. 大阪講堂での講話が毎月10日に開かれています。7月10日案内資料がブロックから届いています。事務所においていますのでご覧下さい。
15. 「れいろう」誌友会のつどいが7月2日に大阪出張所で開かれます。
16. 次期リーダー研修会が7月10日に開かれます。細川成樹さんに出席していただきます。

### 《審議事項》

1. 第15回生涯学習セミナーの開催日程と実行委員長について  
10/20~10/21の案で決まりました。実行委員長は未定ですが代表世話人・副代表世話人に一任する事とする。
2. 本部主催維持員研修会の日程(H23年1

- 月～3月)の予定で進める。
- 3. 毎月12日の勉強会の内容について  
代表世話人と細川参与に意見を聞きながら調整していく事とする。
- 4. アルミ缶回収の目的、目標について  
社会貢献委員会として今後どのようにしていくか検討していってもらおう事とする。
- 5. 去年の盗難問題について  
被害者である Y 氏の意向(本部に報恩としてお届けするつもりで報恩箱に入れたもので、たまたま盗難という事態がおこってしまった。それを誰かに補填してもらおうという気持ちはありませんし金額も申しません。)との事であり、今回について

は事務所からの弁済はしない。  
今後、同様の事態が発生した場合は事務所全体の責任とし、事務所が弁済する事とする。  
アルミ缶の代金被害についてはアルミ缶回収の実施目的が明確になった時点で再度相談する事とする。

＝ 今月のことば ＝



米沢藩の藩主上杉こゑすまき  
鷹山たかやまが次代藩主・上杉はるひら  
治広はるひろに家督を譲り渡  
す際、教訓として詠み  
与えたといわれる  
有名な一節

何事も  
その気になって  
やり通せば  
必ず  
成就する  
ものである。

ニューモラル(五月号)